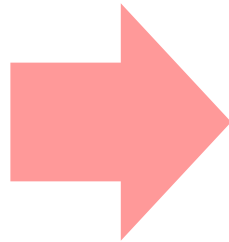


嘔吐物処理の手順 ～ノロウイルス～



患儿が嘔吐したら！



嘔吐物が喉に詰まってい
ないか確認



汚染/清潔エリアの区域分け

嘔吐物が飛散しているエリア
(汚染エリア)

1メートルの高さから嘔吐すると、
半径2メートルに広がり、高さ
1.6メートルにまで舞い上がる



半径2メートル程度



嘔吐処理をする人は、このエリア内に
とどまって処理する!

清潔エリア

嘔吐している児以外は、離れさせ、できれば汚染エリアに入らないようにする!



応援を呼ぶ・換気

(汚染エリア)



A先生、嘔吐物処理セット
を持ってきてください

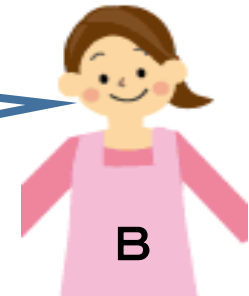


B先生、換気と〇〇ちゃんの対応
を手伝ってください

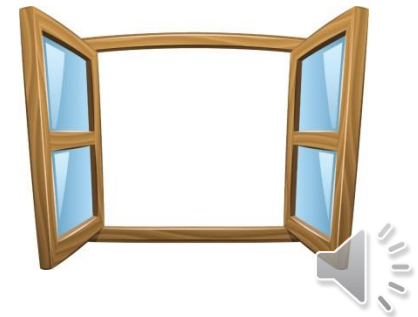
はい



はい



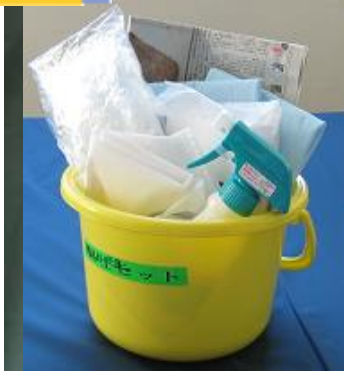
換気のため窓をあける





補助者

嘔吐物処理セットを持ってくる



清潔エリア

嘔吐物処理セットは嘔吐物
から離れた位置に置く

※すぐに処理セットが持ってこられるように
しておきましょう

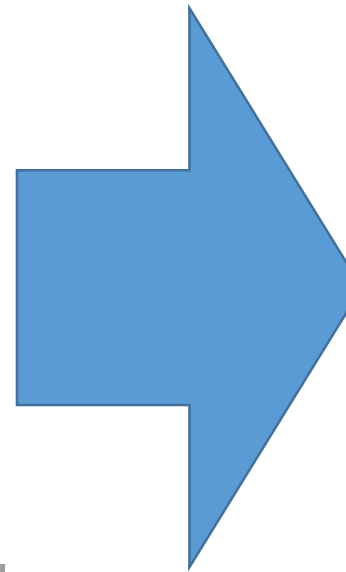
※職員の中で保管場所を共有しておきましょう





嘔吐物処理者に ガウン(エプロン)・マスク・手袋を順に渡す

袋から出して渡す



(汚染エリア)



嘔吐処理者・補助者は、 エプロン(ガウン)・マスク・手袋を装着

自分が感染しないために・・・
感染を広げないために・・・

エプロンまたはガウン



手袋



素早く嘔吐物に ペーパータオルや布、新聞紙をかぶせる

空気中にウイルス
が舞うのを防ぐ!



嘔吐処理者

周囲2メートルくらいは汚染していると考え、まず濡れたペーパータオルや布、新聞紙等を嘔吐物にかぶせて拡散を防ぐ。

消毒液をスプレーで吹きかけると、逆に病原体が舞い上がり、感染の機会を増やしてしまうため、噴霧はしない

危険





患児の対応

嘔吐物処理者にペーパータオルを渡す



ペーパータオルなどが既に手元にある場合は省略

嘔吐物処理者

患児の衣服に付着した嘔吐物を
ペーパータオルで取り除き、着替える



患児の衣服に付着した嘔吐物をペーパータオルで取り除き、着替える

- 汚染された衣服は、二重のビニール袋に密閉して家庭に返却（保育所では洗わない）

＊ 家庭での消毒方法等について保護者に伝える

- 患児の靴底は汚れている

➡ 患児が靴を履いたまま移動する場合、
0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたタオルで
靴底を拭くか踏ませる



(汚染エリア)



担任

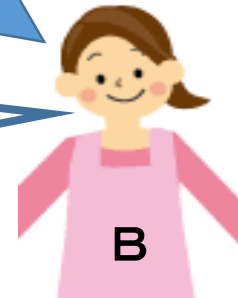
患児の状態を応援Bに
伝え、対応を依頼



別室移動後の対応

- ・可能な園児はうがいをさせる
(できない場合は、口腔内の吐物を取り除く)
- ・繰り返し嘔吐がないか様子を見る
- ・何をきっかけに嘔吐したか確認する
(咳で吐いた、吐き気があったか等)
- ・感染症が疑われる時は別室で保育しながら、
安静にさせる
(寝かせる場合は嘔吐物が気管に入らないよう
に横向きにさせる) 等

大丈夫
だよ



B

患児の対応



患児とB先生は別室へ移動

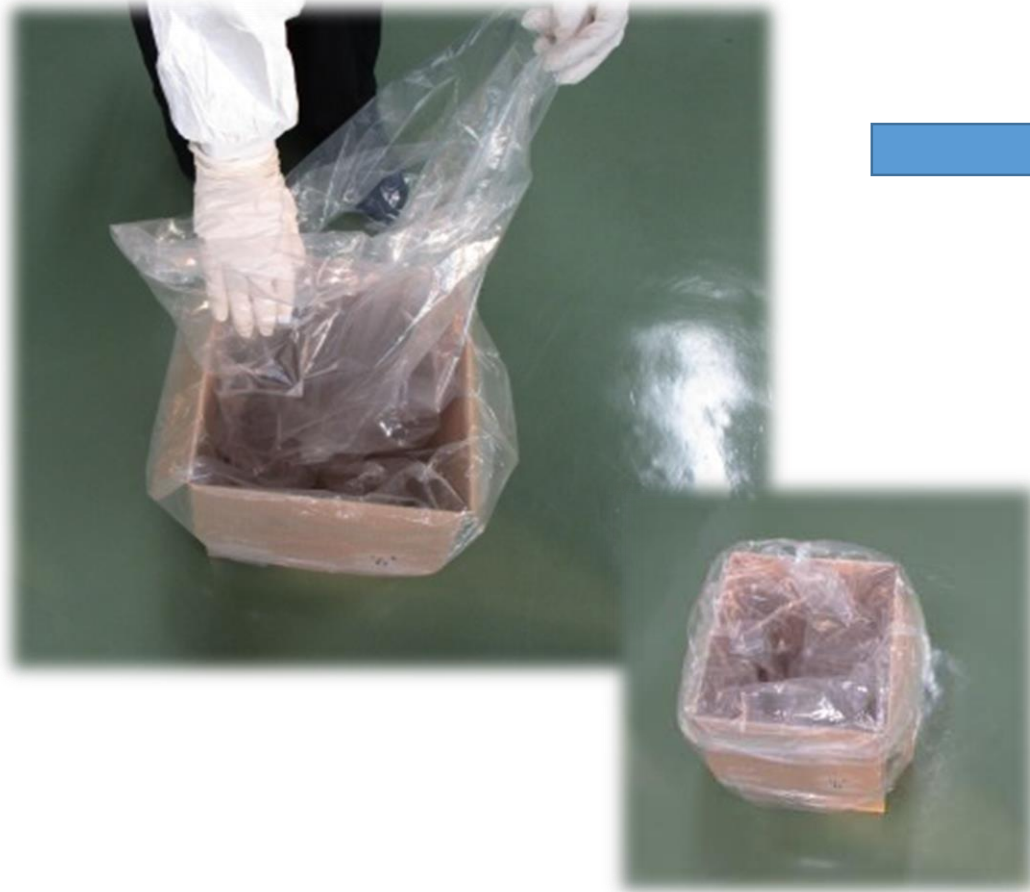


ゴミ箱づくり



補助者

段ボールに2重にビニール袋（ゴミ袋）を
かけて、清潔エリアの端に配置



(汚染エリア)



補助者



ゴミ箱は汚染エリアに
近い清潔エリアに置く



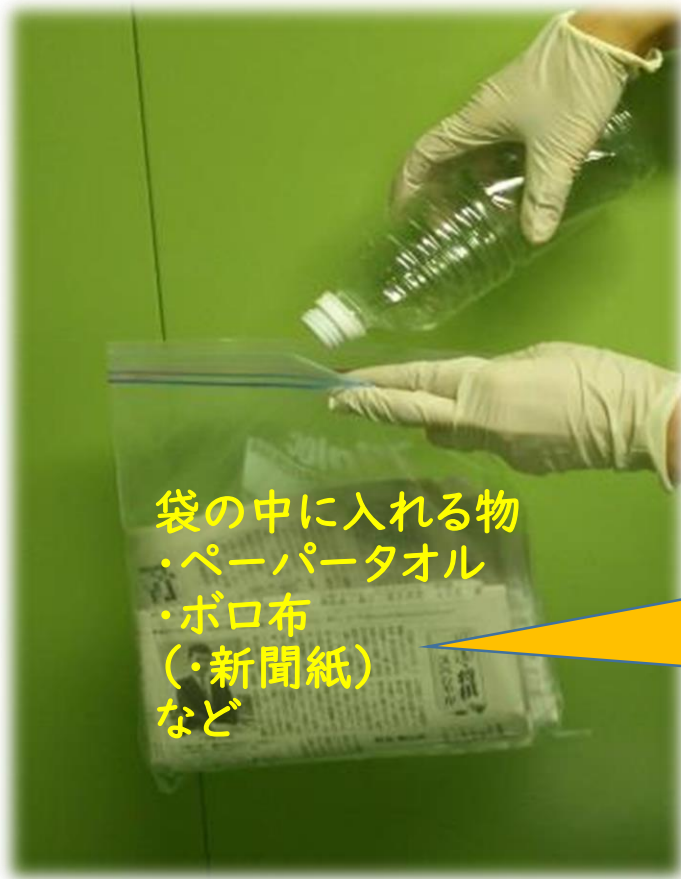
ふき取り、消毒するペーパータオル(布)を作る



補助者

ペーパータオルを

0.1%次亜塩素酸ナトリウムに浸したものを
作り、渡す



袋の中に入れる物
・ペーパータオル
・ボロ布
(・新聞紙)
など

嘔吐物をふき取る
ものを作る

嘔吐物処理者



補助者



嘔吐物を覆っていた新聞紙で嘔吐物を取り除き、 ゴミ袋に捨てる



補助者は、処理はしたくても、しない。



注目!

最初に、嘔吐物を取り除いておくことが
有効な消毒に必要!



ゴミ袋内を消毒するための消毒液を渡す



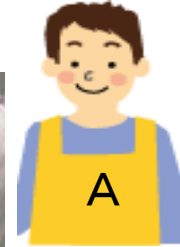
補助者

嘔吐処理者に0.1%次亜塩素酸ナトリウムが入っているペットボトルを渡す



嘔吐物処理者

汚染エリア



補助者

清潔エリア



ゴミ袋内を消毒

ゴミ袋に0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液を新聞紙が
浸る程度に入れる

嘔吐物処理者



ゴミ袋



汚物をふきとった
新聞紙等（ゴミ袋内）の消毒



嘔吐物処理者



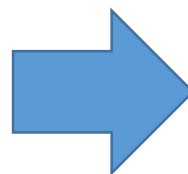
手袋を
外す



ゴミ袋に
捨てる



新しい手袋を
つける



注目!

嘔吐物で手袋が
汚染されている

新しい手袋を装着する





嘔吐物処理者

内側のゴミ袋の口をきつく結び、 外側のゴミ袋に捨てる

- 内側のビニール袋の中は汚染されている
- 中に触れないように、ビニールの外側を持って結ぶ





補助者

汚染エリア全体を消毒するためのペーパータオルをつくる

0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませた
ペーパータオルを渡す



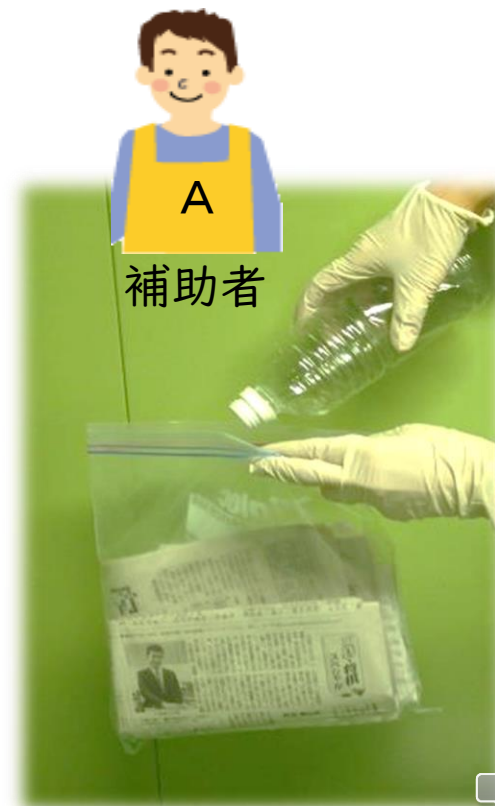
嘔吐物処理者

注目!



補助者

ふたりの手が触れないように!



補助者



汚染エリア全体を拭いて消毒

嘔吐物が飛散した範囲を、
0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませたペーパータオルで浸す



嘔吐物処理者

「汚染エリア」
と想定した範囲

10分間、そのままにする

注目!

ノロウイルスを不活化する
(感染性を失わせる)のに必要
な時間です!





補助者

水拭き用タオルを渡す (ペーパータオル)



水拭き用タオルで消毒した場所を拭く



嘔吐物処理者



ゴミ袋

注目!

水拭きしないと
変色・腐食の恐れあり



～個人用防護具の脱ぎ方～

手袋

注目!

手袋の中は清潔、外は不潔であるため、
中表に脱ぐ



ガウン

注目!

ガウン(エプロン)は外側を内に折りたたむように
まとめる



マスク

注目!

マスクの前面に触れないようにする

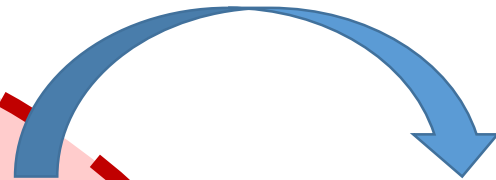


汚染エリアから出るために

(汚染エリア)



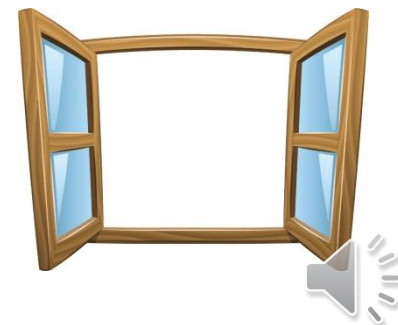
手袋とエプロン・マスクを脱いだら、
嘔吐処理をしていた人は清潔エリアに出ます



補助者

注目!

出る前に靴の裏を
消毒しましょう





補助者

清潔エリアと汚染エリアの境目に0.1%次亜塩素酸
ナトリウムをしみこませたタオルを置く



靴のまま出る場合には、靴裏を消毒。

きれいなものに履き替えられるなら
履き替えましょう。



担任

上記のタオルを靴底全体で踏んで清潔エリアに出る



足ふきタオルをゴミ袋に捨てる





担任



補助者

ビニールの内側に触れないようにして ゴミ袋の口をしぼる



注目!

廃棄するまでの間、蓋付きのゴミ
バケツに入れて人通りの少ない
場所で保管



さいごに・・・

- 紹介した処理方法は、一例です。
- 各施設それぞれのやり方でよいですが、
感染防止の基本を守り、統一した処理手順ができるよう、
職員の方々に共有しておきましょう。
- 感染対策をきちんと行うことで自身の身を守ることにつながります。

